

外部検証委員会（人財育成分野）次第

日時 令和元年 5 月 24 日（金）午前 11 時から
場所 益子町役場 2 階大会議室

- 1 開会
- 2 出席者紹介
- 3 配布資料の確認
- 4 案件
 - (1) 地方創生関連事業に関する実績検証

 - (2) 概要説明（教育長）

 - (3) 施策ごとの検証（シート每ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

 - (4) 新ましこ未来計画の一部改訂について（概要説明：事務局、質疑対応：担当課）

 - (5) その他
- 5 閉会

配布資料

- 1 本次第
- 2 新ましこ未来計画の一部改訂について

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式 2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後 10 日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましこ未来計画外部検証委員会（人財育成分野）議事録

日時	令和元年 5 月 24 日(金) 11:00～12:00	
場所	役場 職員休憩室	
出席者	委員	手塚委員、鮎沢委員、加藤委員、森田委員
	職員	岡教育長、富賀瀬健康福祉課長、石塚学校教育課長、桜井生涯学習課長
	事務局	佐藤係長、深谷
配布資料	次第、推進状況総括シート、推進シート	

発言者	発言要旨
委員	<p>1. 開会</p> <p>2. 出席者紹介</p> <p>3. 配布資料確認</p> <p>4. 案件</p> <p>(1) 地方創生関連事業に関する実績検証</p> <p>「ましこココハウス」の本年度実績 8,118 人の集計期間はいつか。また、利用者の反響や利用者の年齢層はどのような状況か。</p>
健康福祉課長	<p>実績については 7 月 8 日から 3 月 31 日までである。オープン後から絶えず固定の利用者があり、利用者の口コミによる効果もある。これまで同じような施設がなかったことからか、好評をいただいております。今のところ苦情はない。午前中は 1～2 歳中心、午後は年齢層が上がる。夕方は中・高生もいたが、学習室の運営終了のため幼児が中心である。</p>
委員	<p>学習室の運営終了について、時間や曜日の設定が実情に合わなかったという声を聞いている。また、学習室を使いたい学生は図書室を利用する人が多いと聞いている。</p>
委員	<p>ましこココハウスの運営について、単独のホームページはなく町のホームページ内で情報発信していることを確認している。講座やイベントは毎日のように開催されており利用したい方も多いと思うが、日ごろの活動の告知方法の一つとして、独自のホームページ作成や防災無線を活用してはいかがか。</p>
健康福祉課長	<p>独自のホームページ作成については、現地にパソコンをおいて更新作業をするには外部攻撃による情報漏洩のリスクがあるため慎重に検討しているところである。現状では安全性の高い町ホームページを活用している。</p>
委員	<p>学習室の場所は入って左側の低いテーブルか。そうだとすると学習には適さないのではないか。</p>

健康福祉課長	学習室は入って右側のスペースを利用していた。学習室の時間には、会議用の可動式のテーブルを出すことができるようになっている
委員	道路側のガラスのところのテーブルがあり、外から丸見えという状況で少し恥ずかしいのでは、という心配をした。
教育長	(2) 概要説明
	(3) 施策ごとの検証
委員	○P.46 施策1 勤い心を持つ人財の育成 絵本のプレゼントについて、本の内容が重ならないようにということだが、お子さんの興味には幅があり、ときめく内容が異なるため、引き続き幅広い内容の本の選定を行っていただきたい。
健康福祉課長	了解した。
委員	学校での図書の管理、本の廃棄や購入は大切なことであると考えている。学校の図書室には暗いイメージがあるので、生徒が通いやすいよう、おすすめ本の紹介をするなど興味が湧くような働きかけをしていただきたい。
学校教育課長	毎月とまではいかないが、月ごとの入れ替えを目標に、おすすめ本のディスプレイはしている。学校司書は7校で2名の配置のため、まだ十分とはいえないが昨日は初めて学校図書室運営会議を開催し、これから更に充実していけるようにしたい。
委員	先日、田野小学校を見学したが、図書室に入ってすぐのところに絵本、その次にノンフィクションがあり、整理されているなという印象がある。学校図書室は古い本が多く、廃棄本の選定や整理には労力がかかると思われる。
委員	現職最後の勤務校は益子小であったが、図書の貸し出しや管理のための電子データ化をするにあたっては、職員が全員体制で協力しないと不可能だった。電算化するには、旧大羽小から来ている本や古い本をどうするかという問題もあった。図書のデータ化は初期労力が大きいですが、読書量や読書傾向の数値化ができ、指導にも役立った。また、司書が配置されたことで、おすすめの本やその紹介方法のアドバイスをいただけるようになり、現場は大変助かっている。司書教諭は学級担任が兼ねているので、学級にいないとはならない立場でもある。司書の存在は大変大きく、アドバイスを受けて購入した本は、児童も選んでよく読んでいる。児童だけでなく、担当教諭やそれ以外の教諭にも良い効果が現れている。
委員	○P.48 施策2 学びを通して社会に貢献できる人財の育成 KPIの現状値として英検取得率 20.9%となっている。新聞で文科省が公表している

	英検の3級以上取得率では、栃木県 43.2%、高いところでは埼玉県が 75.5%であった。実際に受検していない生徒も含まれるということだが、ここまで目指せるものか。
教育長	学校でこの生徒は受検すれば受かると判断している数である。実際に受検して合格するかどうかはわからない。益子町の場合は、実際に受検して合格した人数を指標としている。3級相当の力のある生徒を含めると 40%を超えるとは思いますが、KPIとして適切ではないと判断している。今年度から補助額を全額に拡大し、何回でも受検しやすい環境を整備した。
委員	補助額を全額とし何回も受検できるのは魅力だが、学校での受検回数は限られている。日程が合わない場合は、自分で受検しに行くのか。
学校教育課長	日程は限られているため、自分で受検していただく必要がある。
委員	高校受験で特色選抜を希望する生徒は記載できる内容なので、受検したい生徒もいるが、英検の学習が苦痛になる生徒は受けられない。
教育長	学校では2次試験はできない。1次試験のタイミングが合わない場合は2回とも自分で受検しに行く必要がある。
委員	○P.50 施策3 たくましく生きるための人財の育成 部活によっては、スポーツ教室で外部講師の講話があり貴重な機会である。最近ではメンタル面の影響で過呼吸になる生徒がいると聞く。講話では、この対処法や、アスリートの実体験に基づくメンタル面の話を聞きたい。
教育長	過呼吸はバトミントン部で多いようである。救急車を呼ぶと救急車内で症状が落ち着くと聞いている。
生涯学習課長	少年スポーツ教室は8種目で講師を呼び、技術とメンタル面の話をさせていただいている。メンタルも重要なため、今後も継続して依頼していきたい。指導者向けの講話は、今年度は栄養学の講話を計画しているが、今後、メンタル面の専門の講師も検討したい。
委員	指導者は資格をお持ちの方か。
生涯学習課長	スポーツ少年団は研修受講者が多いが、それ以外の方は公式な資格をお持ちの方とは限らない。
委員	指導はコーチングの仕方が重要と考えるが、資格や講習は受けているのか。

生涯学習課長	これまで指導者向けの講習をしていたが、開催時には指導を受ける子どもも参加していただく方がより効果があるため、現在は子ども向けのときに指導者にも来ていただき、その場で指導者へのコーチング指導もしている。
委員	スポーツに限らずのことだが、指導は教え込むのではなく、その子の良いところを引き出すようにしていただきたい。
教育長	<p>○P.52 施策4 人財が育つ環境づくり</p> <p>昨年は町民大学に大学生が2名参加していた。こういった若い世代を取り込むためのアイデアをいただけないか。</p>
委員	一人は大学で地方自治について学んでおり、専攻と関連して地域について興味があって参加していたようだ。町民大学は、子どもの頃に学ぶ地域学の積み重ねの延長として開催できるとよい。子どものころから町へ提言する機会が随時あると、町政が身近なものになる。また、子ども議会が毎年継続して開かれるのであれば、総合的な学習の時間の「まちづくり」というようなテーマとして活用される可能性もある。行政からの働きかけとしては「町にこんな事業があります」よりも、「自分たちの町に何が必要か」というテーマを投げかけていくと、子どもの思考につながる。
委員	<p>(4) 新ましこ未来計画の一部改定について</p> <p>登録者数が増えればメニュー数も増えると考えられるので良いことと考える。</p>
委員	<p>(5) その他</p> <p>エアコンの設置状況はいかがか。</p>
学校教育課長	6月20日までに工事完了の予定であり、順調に進んでいる。試運転は6月中、本稼働は7月からとなる予定である。
事務局	外部検証・意見シートは10日間程度を目安に、本日または後日ご提出お願いいたします。
	5. 閉会